

秋田県

届出事業所からの「水域への人に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成27年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	秋田市	571,587	ヒドラジン 531,200	ほう素化合物 10,410	マンガン及びその化合物 9,000
2	鹿角郡小 坂町	134,400	ふっ化水素及びその水溶性塩 35,100	ニッケル化合物 31,500	アンチモン及びその化合物 18,500
3	鹿角市	103,515	マンガン及びその化合物 85,000	カドミウム及びその化合物 8,910	ふっ化水素及びその水溶性塩 8,188
4	にかほ市	39,503	EPN 14,076	ニッケル化合物 4,200	カドミウム及びその化合物 3,531
5	大館市	37,482	マンガン及びその化合物 19,570	ふっ化水素及びその水溶性塩 5,291	カドミウム及びその化合物 5,214
6	仙北市	28,030	EPN 9,010	ダイオキシン類 8,260	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 600
7	大仙市	21,366	EPN 8,517	ほう素化合物 2,371	ふっ化水素及びその水溶性塩 951
8	由利本荘 市	16,661	ニッケル化合物 10,500	ふっ化水素及びその水溶性塩 3,403	鉛化合物 1,350